



“とくとく・とくべつな日曜日”

～ ご参観ありがとうございました～

この時期には珍しいほどの好天に恵まれた12月2日。年に1回だけの日曜日のPTA学習参観ということで、大勢の皆様にご来校いただくことができました。平日はどちらかというとお母さん達が多いのですが、今回は平日に時間をとりづらいお父さん達や祖父母の皆様のご来校も多く、大変嬉しく思いました。授業もクッキングやリース作りを始め、英語や九九、国語など、家族で一緒に取り組める場が設けられ、子どもたちは普段の何倍も張り切り、本当に楽しそうでした。また、PTA総務部主催の講演会「わたしたちのくらしと税金」やプラス部の「クリスマスコンサート」も大好評。子どもたちにとって、“とくとく・特別に嬉しい日曜日”となりました。



F.税理士さんの講演。3億円の札束に目が釘付けの子どもたち。税金と自分たちの暮らしとの関わりについて興味を持つことができました。



1年生の図工は親子でクリスマスリース作り。朝顔の蔓に思い思いの飾りをつけました。



プラス部の演奏でクリスマスが待ち遠しくなった子どもたちの感想発表。演奏技能の向上とレパートリーの広がりこの1年間のプラス部の頑張りの成果が表れていました。

SDGsミニシンポジウムに参加

11月24日(土)に角館交流センターで開催された「仙北市 SDGs未来都市宣言・ミニシンポジウム」で、本校の5年生児童6名がロボットプログラミング学習の成果を発表する機会をいただきました。(25日の秋田魁新報の記事でも紹介されました)平成28年度から現在までの取組をドローン操作の実演を交えて発表したのですが、児童一人一人がしっかりとした声で自信をもって発表している姿やインタビューに受け答えする力と論理的な思考力の素晴らしさは、多くの方々から賞賛のお言葉をいただきました。ふるさと学習の一つとして位置づけ、一貫して「仙北市民の笑顔を増やすにはどうしたらいいか」というテーマのもとで展開している本校のプログラミング学習の方向は、仙北市がめざすSDGs(持続可能な開発目標。人々が安心して暮らせるようなまちづくりと地域の活性化)と一致していることを再確認できた一日でもありました。



ようこそ西小へ！せんぼく校と交流

11月12日、4年生は大曲支援学校せんぼく校小学部の皆さんをご招待して2回目の交流会を行いました。7月以来の再会でしたが、終始和やかな雰囲気の中でゲームや学校案内などが行われました。4年生の子どもたちは「どうしたら喜んでもらえるかな」と仲間と一緒にアイデアを出し合い、当日の準備を重ねる中で、思いやりの気持ちや責任をもって活動することの大切さに気付いていました。(写真はボールサイズを選んで楽しめる手作りポーリングの様子)

くりっこたちの活躍紹介 ～ 11月後半～

【水泳】

○ 大仙市秋季水泳競技記録会 最優秀選手賞 3年 K.さん

【卓球】

○ 仙北市卓球大会 小学校高学年の部 準優勝 4年 W.さん
小学校低学年の部 第3位 2年 K.さん

【書道展】

○ 第81回秋田書道展(主催:秋田魁新報社)

硬筆の部	1等	2年	K.さん		
	2等	1年	H.さん	1年	D.さん
	3等	1年	A.さん	2年	T.さん
半紙の部	褒状	2年	S.さん	2年	K.さん
	2等	3年	S.さん	6年	Y.さん
	3等	4年	Y.さん	4年	S.さん
		3年	F.さん	3年	H.さん
		5年	A.さん	5年	S.さん

【人権標語コンテスト】

大曲人権擁護委員協議会
会長賞

5年 H.さん

「ありがとう

うれしい気持ち

大切に」



のびのび いまいき くりっこ

年長さんたちを招待して手作りゲームを説明する1年生。気分はすっかり2年生!!



3年生は社会科の学習で、ほうれん草を栽培しているA.さん宅を訪問。見たことのない収穫作業に興味津々。知りたがり屋の3年生からは次々に質問が出されました。



ブラス部の皆さんは、リリオスで行われた吹奏楽を学ぶ他校の児童と交流しながらの「大曲仙北交流演奏会」に参加しました。



5年外国語の授業研究会。アメリカに留学した高校生になりきって、英語で自己紹介しました。
"What would you like?"
"I'd like～"など使ってコミュニケーションを楽しんでいます。



右上は、図書集会。左はミニスポーツ大会の表彰者。右の写真は「くりっこライブステージ」という得意芸の発表集会。どれも、子どもたちがアイデアを出し合い、各委員会で企画した集会で大好評。お互いの良さや可能性を発揮できた素敵な集会でした!!

